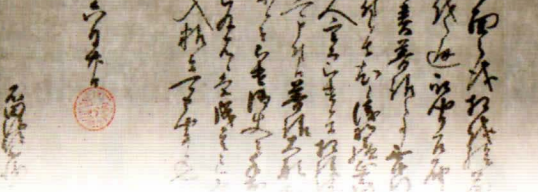


企画展

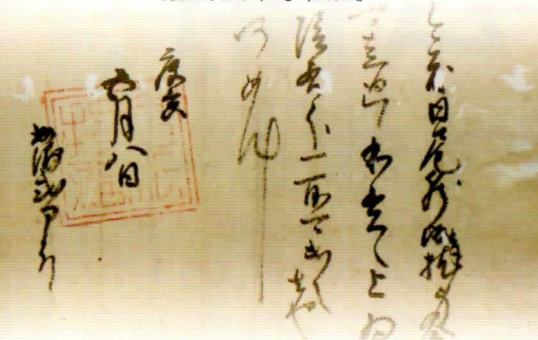
古文書大公開!

「みる・よむ・しらべる埼玉」

本展覧会では、県立歴史と民俗の博物館と県立文書館とが連携し、両館収蔵の中・近世の重要古文書を堂に展示します。あわせて、県外に所在する埼玉県に関わる貴重な中世文書も紹介し、古文書からみる歴史の奥深さとその広がりをおわかりやすく説明・展示します。



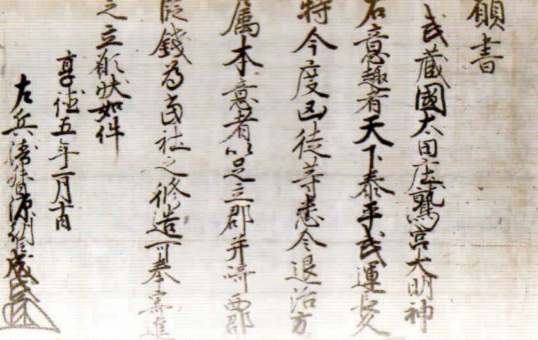
「豊臣秀吉朱印状」(当館蔵)



出浦家文書「北条氏邦朱印状」(個人蔵)



町田家文書「高麗經澄軍忠状」(個人蔵、日高市教育委員会寄託)

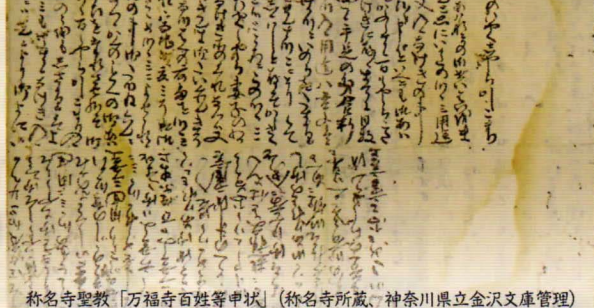


「足利成氏願文」(鷲宮神社蔵、久喜市立郷土資料館寄託)



「關加井坊宛伊奈忠次替地手形」(明星院蔵、県立文書館寄託)

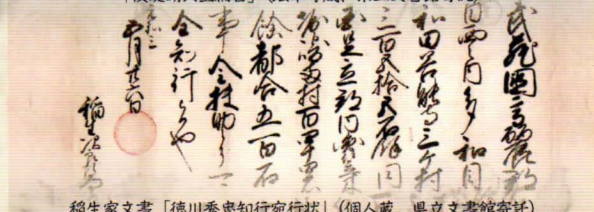
「太田家軍旗(日の丸に鏑矢紋緞地旗印)」(専宗寺蔵)



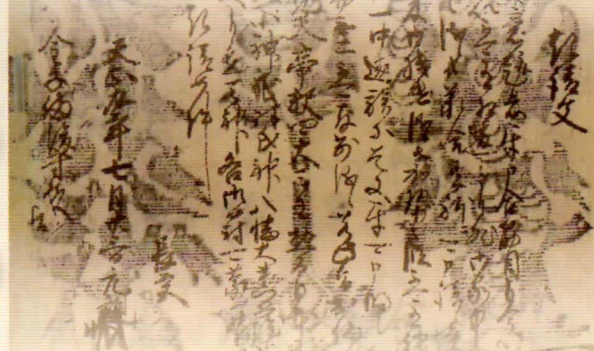
称名寺聖教「万福寺百姓等申状」(称名寺所蔵、神奈川県立金沢文庫管理)



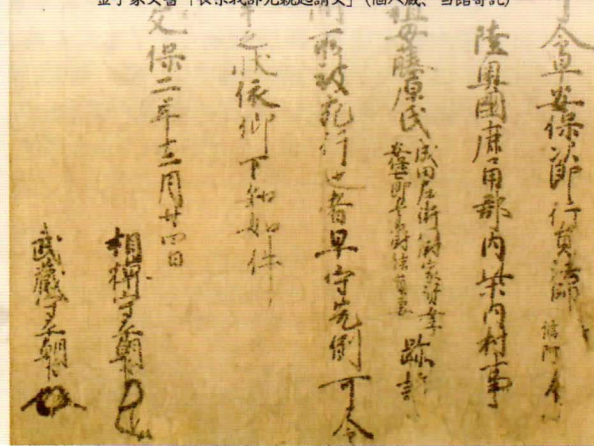
「後醍醐天皇繪旨」(法華寺蔵、県立文書館寄託)



稲生家文書「徳川秀忠知行宛行状」(個人蔵、県立文書館寄託)



金子家文書「長宗我部元親起請文」(個人蔵、当館寄託)



安保文書「関東下知状」(県立文書館蔵)

2018年
7月14日(土)
~9月2日(日)

【観覧時間】
●7月14日(土)~8月31日(金)
9時~17時(観覧受付は16時30分まで)
●9月1日(土)~2日(日)
9時~16時30分(観覧受付は16時まで)
【休館日】 月曜日
ただし7月16日・8月13日は開館
【観覧料】 一般 400円、高校生・学生 200円
※中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(付添1人を含む)は無料

主催/埼玉県立歴史と民俗の博物館
埼玉県立文書館、文化庁
協力/国立歴史民俗博物館、埼玉県立熊谷図書館
後援/朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、テレビ玉、東京新聞さいたま支局、日本経済新聞社さいたま支局、NHKさいたま放送局、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、FM NACK5

【主な展示資料】
金沢文庫文書、称名寺聖教(国宝、称名寺所蔵)、神奈川県立金沢文庫管理、陸波羅湖北過去帳(重要文化財、蓮華寺蔵)、源頼朝筆書状(重要文化財、遠山記念館蔵)、安保文書(県指定文化財、県立文書館蔵)、安保文書(横浜市立大学学術情報センター蔵)、岩槻藩阿部家文書(一般社団法人龜鳴鷹羽蔵)、岡部藩安部家文書(県立文書館蔵)ほか ※会期中、展示替えがあります。